ある。

我等は今後の一切の既成的十見属的傾向を排し同時に既成のみ眼かんにて信ぜられ資本家と無産勞働者をして眞に「解放」のための戰を放棄するのやむなきに至りたる革新的傾向を識認は階級的立場を蔑ろにして日本的闘爭に邁進し以て本場三十の勞働者の蹶起せられんことを期するものである。

本場の同胞諸君よ!! 我等の蹶起は成つた!!

來りて投じて勞働者解放のための戰へ!!

「日本製材從業員會大日本勞働組合」!!

昭和四年四月廿日

日本勞働「日本」製材從業員會

出張日照

第一回大會

綱領

一、我らは当局の威力によりて勞働團體の組織自由を獲得し實に我等勞働階級をしてこの旧搾取的組織より完全に解放せんことを期す、

二、我等はこれが為め勞働階級の根本的なる組織と確なる意識と鍛錬の基に訓練をもつて適確なる戰術を勇敢に遂行せんことを期す。

三、我等は從來階級的立場を明瞭にし資本家階級の僕隷に對し徹底的に闘爭せんことを期す。

財團 協調會

法人 協調會